JAPAN SCIENCE FICTION CONVENTION #59 @FUKUSHIMA

PROGRESS REPORT Vol.009

エフコン再起動！

Illustration : AKIHIRO YAMADA

2022.08.27-28

FUKUSHIMA Bandai Atami Onsen
Hotel HANANOYU

第59回日本SF大会「F-CON」新開催日程のお知らせ

謹啓

第59回日本SF大会「F-CON」は、新型コロナウィルスの影響で度重なる延期を余儀なくされ、皆様におかれましては、さまざまなご不便をおかけしてしまい、大変申し訳ございませんでした。

この度、二度の延期を経てようやく２０２２年夏の新開催日程をご案内をさせていただく運びとなりました。皆様と素晴らしい大会が築けるよう、スタッフ一同気持ちも新たに準備を進めてゆきますので、何卒ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。

敬白

再延期日程　2022年（令和4年）8月27日（土）～28日（日）
前泊・前泊オプショナルツアー：26日（金）
後泊：28日（日）
後泊オプショナルツアー：29日（月）
会場　福島県郡山市磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

2021年10月13日
第59回日本SF大会「F-CON」
実行委員長
浅尾芳宣

SF59 F-CON 新ロゴタイプ

F-CONの開催を、東日本大震災～コロナ禍と続いた、暗く不安な時代の終わりを告げる象徴と考え、暗闇に光（＝希望）が射す、輝かしい夜明けをイメージしてデザインしました。
何かが終わり、新しい何かが始まる――という願いをこめ、F-CONのFが示す「福島・復活・復興」ともマッチした、シンプルで力強いイメージのロゴタイプになりました。
カラー展開は福島の伝統色を意識しています。

デザイン＊高木祐紀
コーディネイト＊SHIRONAGASU WORKS

SF60レポート

コロナ下の大会に参加して〜赤いちゃんちゃんこは、暑い。：柴田ゃ

去る8月21日からの2日間に渡って、香川県高松市で開催された第60回日本SF大会「SF60」に参加しました。こんな企画があって面白かったよ、を書きたいのはやまやまなんですが、自分は当日お手伝いさんとして準備と片付けを主に参加していたところから、そのあたりは現在唯一無二のまとめである https://togetter.com/li/1763652 や、現在大会実行委員会が準備中の（アフター）レポートに譲りたいと思います。それにしても、あのスタッフユニフォームである赤いちゃんちゃんこは暑かったです。綿入り。通常の三倍は、暑かった。（お約束）

大会参加者数はここ数年では最小であったといい、それはSF大会参加者の例年の行動である前年大会で翌年の大会を申し込む、ということがなかった、地方イベントも中止やオンライン開催で、そこでのPRや申し込みが低調だった、さらには日に日に緊急事態宣言や蔓延防止等の拡大、それに伴う移動の自粛、会社等組織からの参加禁止などの措置があったことが挙げられるでしょう。

今回大会が開催出来たのは、会場側がキャンセルを認めず、使用許可を出し続けたこと、宿泊を伴わない都市型大会であったこと、何より緊急事態宣言の網の外であったことではなかったでしょうか。使用した会場は、近日改修工事に入り、来年の同じ時期には使用が出来ないこともありました。そして、同時期に国管理の公園施設でのロックフェスが施設管理側からの要請で中止にはなったのですが、SF大会は参加者数の桁が2桁違うほど少なかった、ということもありました。余談ですが、そのフェスが中止になったことで、土壇場で安い宿が放出され、参加者の懐にとっては若干優しかったことは、地元宿泊業者にとってもウィンーウィンであったと。

どこかで参加者の年齢分布が出ることでしょうが、ここ数年の傾向に違わず、50代と60代前半の参加者がほとんどであり、それらの参加者がお子さんを連れて参加、その子供たちが初参加というような話もありました。ごく僅かな初参加者を除けば、参加者は謂わばプロ。大きな混乱もなく大会運営が出来たのは偏に参加者のスキルの高さによるものでしょう。

会場では、アイドルグループSTU48による朗読劇もあり、その観覧者であるSTUファンもよく訓練されたファンで、大きな混乱もなく開催されたのは特筆に値します。中にはそこに参加した人が当日参加費を支払って残りの企画に参加したということもあり、大会のPR活動、SF大会ってこうなんだよをどう周知宣伝していけばいいのか、今一度考え直すのも必要では、と思った次第です。

参加者数が少ないということは、当日運営に当たるスタッフも数が少なく、いろいろ運営面では痛いところもありました。機材関係のオペレーターや準備テストの不足があったようです。大会前後は、周辺の観光やご当地グルメ、という楽しみも、この状況下、玉藻公園や栗林公園も閉鎖、20時以降は飲食店営業せずで、夜はコンビニ飯でした。当初計画では、ディーラーズのところにうどん業者が来て、立ち食いでうどんを浴びるほど食べられたはずが、中止で。大会の翌日、帰る前に高松駅近くのさぬき手打ちうどん「味庄」でぶっかけうどんを食べたのが唯一でした。味庄さんの情報は、地元SFファンの方から教えていただいたもの。こういうことも大会参加の醍醐味であったりします。

2022年夏、F-CONは開催の予定ですが、コロナの状況を眺めつつ、どうすれば開催につなげられるかリモート参加者からどう参加費を集められるか、英知を結集して準備が必要でしょう。

F-CON ESSAY 010

個性豊かな福島の酒【第六回】

会場で呑めるお酒

坂本博紀

みなさまご機嫌いかがでしょうか？浜通りの地酒を楽しむ会の坂本博紀です。

開催日程が来年の夏に延期になってしまったＦ－ＣＯＮ。状況が状況なのでなかなか具体的な準備に入れずやきもきしていますが、現段階で会場で呑めるお酒、酒蔵の紹介をしていきたいと思います。あくまで予定で変更になる可能性もありますが、会場においでになった際はぜひぜひ飲んでみて欲しいと思います。

湯長谷藩御用達（ゆながやはんごようたし） 太平桜酒造（たいへいさくらしゅぞう）

まずはこのコラムでもちょくちょく紹介している福島県いわき市湯本町にある酒造、「太平桜酒造」。

湯本温泉は一三〇〇年前から続く日本三大古湯の一つとされ温泉街からほど近い位置に蔵を構えるこの酒造は享保十年（一七二五年）の創業で当時の藩主の命により酒造業をはじめたということです。

この時の藩主が、実は映画『超高速（ちょうこうそく）！参勤交代（さんきんこうたい）』シリーズで佐々木蔵之介演じる内藤政醇（ないとうまさあつ）の時代なのでいろいろ想像するのも楽しいです。

純米酒「いわきろまん」は落ち着いた味で普段の晩酌にもってこいで、地元でも愛されるお酒です。

この太平桜酒造店は様々な企画のお酒も手掛けていて湯本温泉をＰＲする「フラ女将」のお酒や地元の大学生が田植え、稲刈り、酒造りを体験し自分が二十歳になった時、自分で手掛けた酒を飲むプロジェクト「ハタチ酒」など地元を盛り上げるべく様々な企画にかかわっています。

太平桜酒造いわきろまん

湯けむりノクターン
撮影風景

実はここの蔵元の大平正志さん、先日僕が原案の映画に出演をお願いし、蔵の中も映画のロケ地として使わせてもらうよう頼んだところ二つ返事でOKしてくれてお陰様で湯本温泉ご当地映画『ゆけむりノクターン』が完成しました。

機会があればこちらもチェックしてみて下さい。

郡山 風の酒蔵 笹の川酒造（ささのかわしゅぞう）

福島県中通り、今回のF-CONの会場でもある郡山市の街中。駅で言うと東北本線・水郡線の安積永盛駅（あさかながもりえき）のすぐそばにあります。

駅から見ると「笹の川」と書かれた大きな建屋が見えます。実際に見るとこんな街中にあんな大きな酒蔵が！ときっとびっくりすると思います。

大きな敷地に大きな設備で日本酒だけでなく焼酎やウィスキーも造る蔵です。なかでも戦後まもなくから造っているチェリーウィスキーが有名で、その縁は秩父市の株式会社ベンチャーウィスキー、肥土伊知郎（あくといちろう）さんの手がけるあのイチローズモルトにもつながっています。

一時は原酒の蒸留を休止していましたが二〇一六年に安積蒸溜所（あさかじょうりゅうじょ）を稼働させ山桜や963シリーズなどを発売しています。

今回も一部しか紹介できませんでしたが、当日は福島の各地域の特徴を感じさせる様々なお酒を用意します　F-CONの会場でお会いしましょう！

※この原稿は3月に書かれたものに加筆修正しました。

笹の川酒造の広い敷

ウィスキーの樽と
山口社長（手前）

大会への申し込みについて

新型コロナウイルス感染症防止対策のため、会場レイアウトや、企画に使用する部屋割については万全の体制を作るため政府や自治体などが提案するガイドラインに従い運営を行います。そのため、ガイドラインの変更にともない、定めたルールが変更される場合があります。

企画としてはZOOM等を利用して企画を有料配信する事なども現在検討中ですが、できる限り福島にご参加いただけるようにルールに従って部屋の換気や消毒を行い、企画のコマ数や配置など過去大会とは違うルールを制定するかもしれませんが、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

現在のガイドラインが大きく変更になっても「華の湯」系列のホテルがすぐ横にありますので、諸々の問題はクリアできる状況になっておりますので、どうぞ奮ってご参加ください。

自主企画絶賛募集中!

来年の開催となりましたので、自主企画もまだまだ受付が可能となりました。公式メールや、応募フォームからあなたが考える自主企画をどうぞご提案下さい。それぞれの提案について実行委員会にて精査のうえ、協力して進めていければと思います。

内容・企画に必要なゲストご招待の段取りなどは、大会へのお申し込みのあと実行委員会とご相談の手筈となります。

皆様からのご応募、ご提案をお待ちしております。

ご応募は、下記のフォームをコピーしてメール頂くか、公式サイトの応募フォームから送信して下さい。

応募フォーム

□企画名[　　]
□企画内容[　　]
□企画責任者[　　]
□Eメールアドレス[　　@　　]
□電話番号[　　]
□参加ゲストの有無　ゲスト有りの場合ゲスト名[　　]
□参加予想人数[　　]名
□場所の希望[会議室／座敷(大広間含む)／自分の部屋]
□質問[　　]

ディーラーズルーム募集

現在公式Webを修正中です。募集が始まりましたらツイッターや公式サイトにてご案内をさせていただきます。

同人誌やグッズなど(版権などに問題のないもの)を売ることのできる個人物販コーナーです。
お申込みいただいた大会参加者ならどなたでも無料でブースをお使いいただけます。(ただしお申込みいただいても抽選になる場合があります)
伝えたいもの、渡したい品、どんどん販売してください。
各人机一本のサイズになりますので、複数スペースのお申し込みはお断りさせて頂きます。

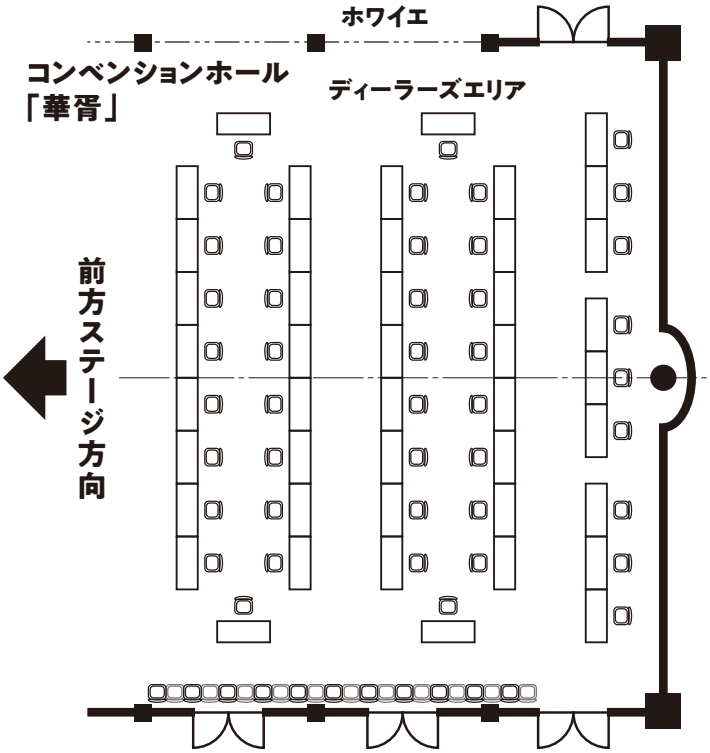
※応募多数の場合は抽選となります。あらかじめご了承ください。
すでに申し込みをされている方には改めてサークルカットやコメントの修正などについて後日ご連絡をさせていただきます。
運営ガイドラインに沿ってその時の最大限のスペースを確保するためにレイアウトの発表は大会直前もしくは当日にご案内となる場合があります。
全年齢の参加者が入れる場所となりますので、販売物に関しては全年齢を対象としたものにさせていただきます。

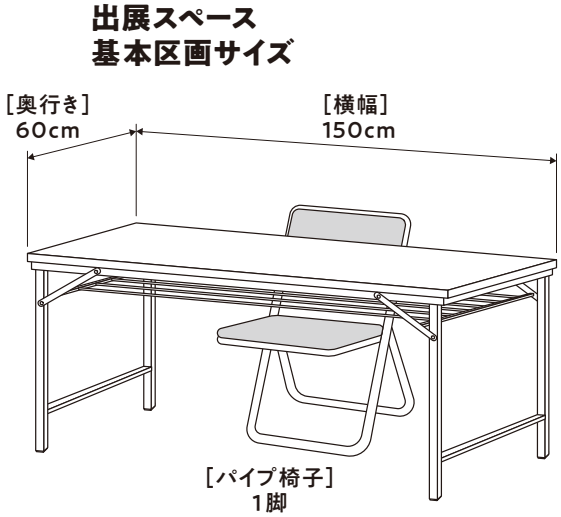
【1ブース】

長机：150cm×60cm
パイプ椅子：1脚(コロナ対策のため)

【申し込み締切】

2022年3月末





※会場レイアウトは検討中のものです。

ご住所などの変更はございませんか？

　なんども延期になり、当初の予定から2年先の開催という、希有な大会となってしまいました。
　お申し込みから時間が経っていますので、お引っ越しをされたかたもいらっしゃるかと思います。

　ご住所の変更がありましたら、
「住所・メールアドレスご記入専用」フォーム
https://docs.google.com/forms/d/17zPiJRROsT2GE1dTbuHarH72DTv2kMwq6xYWFPhdpbA/edit
までお知らせください。

　大会参加のための最終的な書類は、郵送でお届けします。
　ご住所変更の際には、必ずご連絡ください。

ボランティアスタッフ募集

❶企画スタッフ（参加者から募集）

企画段階から協力できるかた。
対外交渉もしていただく可能性があります（協力企業との連絡など）。
LINEでの連絡やLINEやZOOMを使用した通話会議に参加できることが望ましい。

❷当日スタッフ（参加者から募集）

当日の機材準備や受付など、メインスタッフの指示にしたがって動いてくださるかた。
一日目のみ、二日目のみ、両日とも、などのご希望に沿います。
宿泊されるかたは夜の企画もお手伝いいただきます。

❹現地スタッフ

大会に参加はしないけれど、当日日中のスタッフとしてご協力いただけるかた。
宿泊や夕食はご提供できませんので、夕食前には作業終了となります（時間的に中高生もOK）。
一日目のみ、二日目のみ、両日とも、などのご希望に沿います。

❹前日設営スタッフ

受付キットの作成や、会場の設営など準備のお手伝い。
前泊される方はお手伝いいただけると助かります。

その他のご説明

① 大会を円滑に運営することがスタッフの役目ですので、ご希望の企画を見られるとは限りません。シフトを組む際にはなるべくご要望を叶えたいとは思っておりますが、どうしても見たい企画があるのでしたら、「その企画の担当をする」と名乗りを上げる、または個人対個人で直接シフトを交代する（この場合、必ずメインスタッフに申し出てください）などの工夫をお願いします。

② 得意なこと（ステージ進行ができる、対企業で丁寧な事務応対ができる、機材のセッティングができる、Excelなどでデータ管理ができる）等々ありましたら、どうかお知らせくださいませ。

③ 当日スタッフ、現地スタッフに関しては、イベント開催未経験者でも充分にご活躍いただけます。例を挙げれば、「受付をするので、これとこれをチェックしてこれを渡す」、「いまからこのゲストを企画部屋まで誘導する」「この部屋にこの機材が揃っているかチェックする」などです。

以上を踏まえまして、これまでご登録いただいていた種別を変更される場合は、大会メールsffcon@gmail.comまで（IDのわかるかたはそれも添えて）ご連絡ください。

なお、現状ではメインスタッフ（直接運営する幹部）間で各種の調整をおこなっております。
企画スタッフの方々には、のちほど詳しい役割等をご連絡いたします。
当日・現地スタッフのみなさんは、具体的なお仕事内容が決まるのがまだ先になりますので、それまで楽しみにお待ちくださいませ。

みなさんのお力で福島を、そしてF-CONを盛り上げたいと思っております。
ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

ご応募は、下記のフォームをコピーしてメール頂くか、公式サイトの応募フォームから送信して下さい。

応募フォーム

□氏名［　　］　□年齢［　　］
□住所［　　］
□Eメールアドレス［　　@　　］
□電話番号［　　］
□希望するスタッフの種類
　❶ 企画スタッフ（大会参加者で、準備段階から企画にかかわるお仕事をしていただきます。場合によっては対外交渉をしていただく可能性もあります）
　❷ 当日スタッフ（大会参加者で、当日の受付や機材位置など簡単なお仕事を指示に従ってしていただきます）
　❸ 現地スタッフ（大会には参加せず、夕食前には作業終了となる簡単なお仕事を指示に従ってしていただきます）
　❹ 前日設営スタッフ
□当日スタッフ・現地スタッフの協力日
　① 1日目【8/27（土）】　② 2日目【8/28（日）】　③ 2日間共【8/27（土）、28（日）】
□質問［　　］

大会概要

開催日　2022年（令和4年）8月27日（土）～28日（日）
前泊8月26日（金）、後泊8月28日（日）

開催場所　〒963-1309 福島県郡山市熱海町熱海5丁目8-60「ホテル 華の湯」
http://www.hotelhananoyu.jp/

大会形式　1泊2日の完全合宿型ですが、当日の日帰り参加も可能です。
改装したばかりの豪華な会場を、ホール・会議室・居酒屋までふんだんに使い、数多くの企画を提供します。また、企画によっては、各部屋や野外が会場になります。

主催　第59回日本SF大会「F-CON」実行委員会

後援　福島県・郡山市

特別協力　木下グループ　**協力**　ホテル華の湯・福島民友新聞社

後援　福島県・福島県教育委員会・郡山市・郡山商工会議所・福島民報社
福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送・ふくしまFM

前泊・後泊　「ホテル華の湯」にご宿泊いただく前泊後泊企画があります。

タイムスケジュール（調整中）

8月27日（土）・大会1日目

12時頃	プレイベント開始
13時	宿泊参加者受付開始
14時	当日参加者受付開始
15時	開会式
16時	星雲賞受賞式
16時以降	各種企画を開始
	ディーラーズルーム、展示企画開始
	公式企画、自主企画等開始
18時	夕食開始（時間内で随時）
18時以降	夜の部として各種企画開始
21時	当日参加者退場
	深夜にかけて宿泊参加者による
	各種企画が多数開催されます

8月28日（日）・大会2日目

6時頃	プレイベント開始
7時	朝食（時間内で随時）
9時以降	企画開始・当日参加者受付開始
10時より	各種企画開始
13時より	メインホールにてメイン企画
15時	閉会式

参加料金と申込ガイド

参加費一覧

宿泊参加費

参加区分	料金(税込)	星雲賞投票権	会場入場
大人(18歳以上)	¥30,000	○	○
中人(中•高生)	¥20,000	○	○
小人(小学生)	¥12,000	○	○
幼児(3歳以上)	¥8,000	×	○
乳児(2歳)施設使用料(食事なし)	¥3,300	×	○
2歳未満(食事なし)	無料	×	○
介助者•ヘルパー	¥16,000	×	○

前泊(26日)／後泊(28日)費(共通)

参加区分	料金(税込)
大人(中学生以上)	各¥15,000
小人(小学生)	各¥10,000
幼児(3歳以上)	各¥7,500
乳児(2歳)施設使用料(食事なし)	各¥3,300
2歳未満(食事なし)	無料
介助者•ヘルパー	各¥15,000

オプショナルツアー参加費

前泊オプショナルツアー(26日)	¥5,000
後泊オプショナルツアー(29日)	¥5,000

日帰り参加費

	参加区分	日帰り両日料金(税込)	日帰り一日料金(税込)	星雲賞投票権	会場入場
事前申し込み	大人(18歳以上)	¥12,000	¥6,500	○	○
	中人(中•高生)	¥3,000	¥1,500	○	○
	小人(小学生)	無料	無料	○	○
	未就学児	無料	無料	×	○
	介助者•ヘルパー	無料	無料	×	○
当日券	大人(18歳以上)	¥13,000	¥7,000	×	○
	中人(中•高生)	¥3,500	¥2,000	×	○
	小人(小学生)	無料	無料	×	○
	未就学児	無料	無料	×	○
	介助者•ヘルパー	無料	無料	×	○

登録参加費	¥4,000	○	×

【日帰り参加の方の入場可能時間】

8月27日（土）15時～21時（14時受付開始）
8月28日（日）9時～15時（9時受付～閉会式終了まで）

※日帰り料金を改定致しました。
既に申込された方につきましては返金処理を致します。

○ 介助者・ヘルパーは障害者手帳提示をお願いします。要介助者一名につき、一名までが原則です。
○ 登録参加は、大会自体には参加できません。プログレスレポートや当日の配布物の受け取り・星雲賞の投票資格は得られます。
○ ゲストの皆さんには別途案内をいたします。

お食事について

【宿泊参加の方】 1日目（27日）の夕食（ブッフェ形式）と、2日目（28日）の朝食が付きます。
【当日参加の方】 両日とも、お食事は付きません。ご希望の方には参加料と別料金にて提供致します。
1日目（27日）の夕食ブッフェチケット：4,000円（数量限定）
または、館内食事処などで軽食をご利用頂けます。
【28日の昼食】 宿泊参加者、当日参加者共に有料にて提供致します。
昼食ブッフェチケット：2,500円（数量限定）／お弁当販売：1,000円程度（調整中）
【前泊・後泊】 夕食（ブッフェ形式）と朝食が付きます。
【オプショナルツアー】 昼食をご用意致します。

お支払い方法

お振込先　ゆうちょ銀行
ゆうちょから　18210-39714131
他行より　（店名）八二八店（店番）828（普通預金）3971413
口座名義　エフコン実行委員会　会計　ワタナベヤエコ

クレジットカード、コンビニ払い、Pay-easy決済の場合
公式ウェブサイトからお申し込み下さい。

キャンセル、申込内容の変更について

事務局までメール等にてご連絡ください。➡ sffcon@gmail.com
ご返金処理等に関しては、個別に御案内致します。

磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」への道

関東と関西を起点とした会場までの主なルートです。
費用に関しては、購入時期や旅行会社等により異なります。
また、移動時間は目安です。

東京発 from TOKYO

新幹線　約2時間　8,780円

東京駅 →（東北新幹線 約1時間20分）→ 郡山駅（乗り換え）→（磐越西線快速 約14分）→ 磐梯熱海駅 →（送迎バス タクシー 約8分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

自家用車　約2時間40分　通常5,590円/ETC3,910円

浦和IC →（浦和IC（東北道）➡郡山JCT（磐梯道）➡磐梯熱海IC出口 約2時間半）→ 磐梯熱海IC →（一般道 約10分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

大阪発 from OSAKA

新幹線　約5時間　約21,500円

新大阪駅 →（東海道新幹線 約2時間半）→ 東京駅（乗り換え）→（東北新幹線 約1時間20分）→ 郡山駅（乗り換え）→（磐越西線快速 約14分）→ 磐梯熱海駅 →（送迎バス タクシー 約8分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

夜行バス　約10~12時間　約8,000~16,000円

大阪市内 →（各社 約10～12時間）→ 郡山駅 → 磐梯熱海駅 →（送迎バス タクシー 約8分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

航空機

【リムジンバス】約3時間　約8,500~16,000円
【レンタカー】約2時間半~3時間
約6,500~14,500円+レンタカー代

伊丹空港 ITM →（ANA/IBEX 約1時間5分）→ 福島空港 FKS →（リムジンバス 約40分）→ 郡山駅 → 磐梯熱海駅 →（送迎バス タクシー 約8分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

伊丹空港 ITM →（ANA/IBEX 約1時間5分）→ 福島空港 FKS →（レンタカー（東北自動車道経由） 約45分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

自家用車　約8時間　通常16,620円/ETC11,420円

吹田IC →（吹田IC（名神）➡米原JCT（北陸自動車道）➡長岡JCT➡新潟中央JCT（磐梯自動車道）➡磐梯熱海IC出口 約8時間）→ 磐梯熱海IC →（一般道 約10分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」
〒963-1309 福島県郡山市熱海町熱海5丁目8-60
http://www.hotelhananoyu.jp/

スタッフ会議

東京、大阪にてスタッフ会議を行っています。
開催日時、会場などは、公式サイト、ツイッター等で告知します。
事前連絡、申し込みなどは不要ですので、
参加希望の方は会場まで直接おいで下さい。

現在、感染症対策のためZOOMなどのオンライン会議ツールも活用していますので、
会場に来られない方も参加可能です。

奥付

SNSでは随時情報を告知していきます。
なのでフォローやイイネをお願いします。
ここでの質問などにもお答えしていきます。
なるべく迅速に！　頑張ります。

twitter
https://twitter.com/SF_FCON

Facebook
「F-CON」イベントページ

［企画・発行］　〒963-7725
福島県田村郡三春町大字鷹巣字瀬山213番地
株式会社福島ガイナ内
第59回日本SF大会「F-CON」実行委員会
［問い合わせメールアドレス］　sffcon@gmail.com　［公式サイト］　https://sf-fcon.com
［公式通販サイト］　https://fcon.theshop.jp